

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 7年10月29日

山北町議会議長 瀬戸 恵津子 殿

受付番号	第1号	質問議員	1番	和田 成功	
件名	ごみ減量化・資源化に向けた取組みを				
要 旨					
足柄上地区1市5町で進められているごみ処理広域化事業により、令和12年度から新たな可燃ごみ処理施設の供用開始が予定されている。 この広域化事業は、老朽化施設の更新や環境負荷の低減、安定的なごみ処理体制の確保を目的とするものだが、当町としても施設整備への関与や町民生活への影響、財政負担などの課題整理が求められている。 また、広域ごみ処理体制の構築に併せて、ごみの減量化・資源化を一層推進する必要がある、当町としての方針や今後の取組みを明確にすることが重要である。 そこで、令和12年度の新可燃ごみ処理施設の稼働を見据え、当町が果たすべき役割と循環型社会の形成に向けた取組方針について、以下の質問をする。 1. ごみ処理広域化事業の中で、既に更新時期を迎えている現施設（足柄西部環境センター）の過渡期対応による影響や供用開始までの維持管理の課題等は協議されているのか。また、供用開始後の活用予定は。 2. 新可燃ごみ処理施設整備に係る建設費・運営費などの費用負担について、町の財政への影響と見通しは。 3. ごみ処理広域化事業に伴い、ごみの分別や収集体制など町民生活に影響が生じる場合、どのように対応していくのか。 4. ごみ減量化及び資源化の推進に向け、当町として今後どのような施策や取組みを強化していくのか。 以上					